

令和6年度の主な事業報告

社会福祉法人多聞福祉会

令和6年度（令和6年4月1日～令和7年3月31日）事業につき、
その概要を以下のとおり御報告いたします。

【法人本部】

I. 法人事業の沿革

(1) 規程の変更

令和6年	6月	1日施行	「就業規則」条文追加 「給与・賞与規程」全面改正
令和7年	3月	1日施行	特別養護老人ホーム彌栄苑「運営規程」一部変更 ユニット型特別養護老人ホーム彌栄苑「運営規程」一部変更

(2) 老人福祉施設等指導監査

令和6年	12月	19日実施	対象施設・・・特別養護老人ホーム彌栄苑 短期入所生活介護事業所 彌栄苑 ユニット型特別養護老人ホーム彌栄苑
令和7年	2月	6日結果	指摘事項・・・無 指導事項・・・1件（改善済み）

(3) 医療協力体制に関する協定書

令和6年	4月	1日	医療法人八女発心会姫野病院と協定書締結
------	----	----	---------------------

(4) 役員会

理事会

第1回開催日 令和6年 6月 5日（水）

（決議事項）

- 第1号議案 令和5年度 事業報告（案）について承認の件
- 第2号議案 令和5年度 決算報告（案）について承認の件
- 第3号議案 「就業規則」「給与・賞与規程」変更について承認の件
- 第4号議案 福岡県介護福祉士修学資金の連帯保証人に係る事項について
- 第5号議案 役員等賠償責任保険契約について承認の件
- 第6号議案 定時評議員会の招集について

（報告事項）

- ・職務執行状況の報告

第2回開催日 令和7年 3月26日(水)

(決議事項)

- 第1号議案 令和6年度 補正予算(案)について承認の件
- 第2号議案 令和7年度 事業計画(案)について承認の件
- 第3号議案 令和7年度 収支予算(案)について承認の件
- 第4号議案 「運営規程」一部変更について承認の件
- 第5号議案 「就業規則」「育児・介護休業等規程」条文変更について承認の件
- 第6号議案 任期満了に伴う評議員の推薦について

(報告事項)

- ・職務執行状況の報告

評議員会

定時評議員会開催日 令和6年 6月25日(火)

(決議事項)

- 第1号議案 令和5年度計算書類及び財産目録について承認の件

(報告事項)

- ・令和5年度事業報告の件
- ・社会福祉充実残額についての報告

監査会

開催日 令和6年 5月27日(月)

令和5年度の理事の業務執行の状況及び法人の財産状況についての監査

(5) 1号特定技能外国人の採用

- ・ネパール より女性1名 令和6年 4月 8日来日(彌栄苑職員寮 入寮)
株式会社ハーティマインドなぎの 支援委託契約 令和6年4月 8日締結
令和6年 4月10日～ 特別養護老人ホーム彌栄苑 就業
- ・ミャンマーより女性3名 令和7年 1月26日来日(彌栄苑職員寮 入寮)
株式会社ハーティマインドなぎの 支援委託契約 令和7年1月26日締結
令和7年 2月 1日～ 特別養護老人ホーム彌栄苑 2名就業
〃 ユニット型特別養護老人ホーム彌栄苑 1名就業

(6) 地域との交流

- ・緑が丘行政区との交流
- ・斗和保育園との交流
- ・広川町地域介護予防活動支援講師派遣事業
- ・広川町老人クラブ サロン活動交流会

(7) 防災訓練

- | | | |
|------------|--------------|--------------|
| ・ユニット型特養より | 夜間出火想定(総合訓練) | 令和6年 7月25日実施 |
| ・デイサービスより | 日中出火想定(総合訓練) | 令和6年11月27日実施 |
| ・特養より | 夜間出火想定(総合訓練) | 令和7年 3月17日実施 |
| ・法人全体 | 地震想定訓練(机上訓練) | 令和6年10月30日実施 |

(8) 研 修

- ・企業と人権研修（ビデオ視聴）
令和6年 7月 広川町役場 生涯学習課
- ・生産性向上の取組みに関する介護事業所向けビギナーセミナー(オンライン研修)
令和6年 7月 厚生労働省
- ・広川町在宅医療・介護連携情報交換会
令和6年 7月 広川町役場 福祉課
- ・施設長研修会
令和6年 7月 福岡県老人福祉施設協議会
- ・BCP研修（動画視聴）
令和6年 8月 福岡県社会福祉協議会
- ・福祉用具を活用した腰痛予防研修
令和6年 9月・10月 福岡県介護実習・普及センター
- ・10分ランチフィットネス®1級インストラクター養成講座
令和6年 9月・10月（計3回） 筑後地区老人福祉協議会
- ・ハラスメント研修(オンライン研修)
令和6年10月・11月 八女筑後地区介護保険事業連絡協議会
- ・デジタル中核人材養成研修（オンライン研修）
令和6年10月・11月・12月 令和7年 1月・2月（計6回） 厚生労働省
- ・福岡県災害派遣福祉チーム員フォローアップ研修
令和6年11月 福岡県社会福祉協議会
- ・福岡県災害派遣福祉チーム連携促進セミナー
令和7年 2月 福岡県社会福祉協議会
- ・宮崎・鹿児島視察研修
令和6年12月（2日間） 筑後地区老人福祉施設協議会
- ・広川町人権フェスタ講演会
令和6年12月 広川町教育委員会 人権・同和対策推進室
- ・公正採用選考人権啓発推進員研修（オンライン研修）
令和6年12月 福岡労働局
- ・外国人介護職員介護技能等向上研修
令和7年 1月～2月（計5回） 公益社団法人国際厚生事業団
- ・事業主人権・同和問題研修
令和7年 2月 八女地区同和対策雇用促進協議会
- ・介護事業者のためのBCP策定後の研修および訓練に関するセミナー（動画研修）
令和7年 2月 厚生労働省老健局
- ・九社連老人福祉施設協議会施設長研修（大分大会）
令和7年 2月（2日間） 福岡県老人福祉施設協議会
- ・介護分野における人材確保のための雇用管理改善推進事業 経験交流会
令和7年 2月 公益財団法人介護労働安定センター

- ・看取り促進事業 施設における医療対応力向上研修会
令和7年 3月 福岡県保健医療介護部高齢者地域包括ケア推進課

○職員スキルアップ研修 全職員WEB研修実施

- ・全員共通必須研修 (ジョブメドレーアカデミー)
 - 令和6年 4月 介護現場で気をつけたいプライバシー保護
 - 5月 事故発生又は再発防止に関する研修
 - 6月 倫理及び法令遵守に関する研修
 - 7月 感染症・食中毒の予防及び蔓延防止に関する研修
 - 8月 接遇に関する研修
 - 9月 褥瘡予防研修
 - 10月 身体拘束の排除・高齢者虐待防止に関する研修
 - 11月 感染症及び災害に係る業務継続計画のための研修
 - 12月 認知症及び認知症ケアに関する研修
 - 令和7年 1月 医療に関する教育・研修
 - 2月 メンタルヘルス研修 ストレスとは？
 - 3月 メンタルヘルス研修 ストレス対処法

○職員キャリアパスのための資格取得研修

- ・喀痰吸引等研修 (株) プレゼンスメディカル
 - 令和6年 4月～ 5月 介護職員3名 令和6年10月 (認定特定行為業務従事者)
 - 令和6年 6月～ 8月 介護福祉士1名
 - 令和7年 1月～ 介護福祉士1名
- ・実務者研修 (株) Eぷらす
 - 令和6年11月 介護職員4名修了
 - 令和7年 1月 介護福祉士国家試験 3名合格
- ・初任者研修 (株) Eぷらす
 - 令和7年 3月 介護職員3名修了

○その他

- ・介護施設等と協力医療機関の情報共有会議
令和6年 4月～毎月開催 姫野病院地域連携室

【特別養護老人ホーム彌栄苑】

I. 事業所の沿革

(1) 固定資産取得

〈器具及び備品〉

- ・センサー付きベッド 5台購入 令和7年 3月11日取得 ￥2,178,000

(2) 地域との交流

- ・緑が丘行政区 子供会・少年団交流イベント・・・令和6年 4月29日 職員2名参加

- ・緑が丘行政区 健康ゲーム大会体験会（彌栄苑の地域交流スペースを活用）
・・・令和6年 6月20日 利用者様参加
- ・緑が丘住民有志によるコーラス慰問（敬老会）・・・令和6年 9月11日
- ・斗和保育園慰問（誕生会）・・・令和6年 5月～令和7年 2月（各月第4水曜日）
- ・斗和保育園訪問（クリスマス会）・・・令和6年12月25日 サンタクロースで訪問
- ・斗和保育園訪問（節分会）・・・令和7年 2月 4日 赤鬼・青鬼で訪問

※昨年度に比べて地域との交流を活発に行うことができました。

II. 処 遇

(1) 相談支援について

①収入の確保

- ・令和6年度の平均入所稼働率は91%で、月間入院者数は平均3.4人でした。令和6年度新規入所者は、男性2名、女性15名で平均要介護度は3.9でした。
- ・新規入所に関しては、日常生活自立度Ⅲ以上の利用者様を積極的に受け入れました。

②各種加算

- ・協力医療機関連携加算 ・生産性向上推進体制加算Ⅱ ・高齢施設等感染対策向上加算Ⅰ
- ・科学的介護加算Ⅱ ・日常生活継続支援加算 ・夜勤職員配置加算Ⅲ ・栄養強化加算
- ・療養食加算（対象者） ・褥瘡マネジメント加算Ⅰ、Ⅱ（対象者）

③地域に向けての発信

- ・ホームページサイトの訪問数が4897件でホームページ閲覧数が10774件でした。昨年度との比較では、大幅にホームページへのアクセス数が増加しました。

③ICTの活用

- ・介護ソフトのタブレット端末を活用することで業務の効率化を図りました。

④業務継続計画（BCP）

- ・令和6年4月から義務化された感染症と自然災害について策定・整備した業務継続計画（BCP）を全職員に周知するとともにWEBでの研修を行いました。

(2) 処遇計画（ケアプラン）について

- ・施設の理念を目標に、利用者様の個性を尊重し、利用者様・職員共に優しさに溢れる暮らしの場の中で心地よい支援の提供に努めました。
- ・利用者様に対して職員の担当制を推進し、他職種と情報交換・情報共有を行いケアプランに基づいた利用者様一人一人にあった介護サービスの提供に努めました。
- ・利用者様・御家族から信頼され満足していただけるサービスの提供に努めました。

(3) OJT活動について

- ・特定技能外国人として、令和6年4月にネパールより1名・令和7年2月にミャンマーより2名が入職しました。指導システム・指導マニュアルは職員全員への周知徹底を図り、外国人でも聞き取りやすいようにわかりやすい日本語でコミュニケーションを図りながら指導を行うよう努めました。
- ・指導する職員の質の向上・意識の向上に努めました。
- ・中途採用の職員も含め定期的にオリエンテーションを行い目標に向かって介護職員としての意欲の向上に繋げました。

(4) サービスの質・マナーの向上

- ・支援技術の向上や援助・マナーに関する知識・質の向上を図るため研修計画に則り外部研修への参加やオンライン研修を積極的に行い、研修で得た知識は全職員で共有し実践しました。

(5) 生活支援サービスの充実

- ・利用者様・御家族・多職種で話し合い作成したサービス計画に基づき、利用者様一人一人にあった生活支援に努めました。
- ・現有能力を大切にして自立した生活への支援を心掛けると共に、心身の状態観察に努め変化に応じて支援方法の変更・工夫を行っていきました。
- ・利用者様の意向を尊重しながらの支援に努めました。
- ・利用者様、職員共により安心・安全な介助を行えるよう移乗用リフトの活躍を推進しました。

食 事

- ・安定した味付けやソフト食（嚥下対応食）を取り入れることにより衛生的で安心・安全な食事を提供しました。
- ・栄養、疾病、身体状況に配慮した食事形態を提供しました。
 - 主食・・・常食、二炊き、粥、ミキサー粥
 - 副食・・・常食、軟菜、ソフト食、ゼリー食
 - 汁物・・・常食、トロミ、嚥下対応
- ・利用者様の楽しみのひとつであり喜びであることを認識し、給食業者と連携を図りながら季節感のある食事や行事食の提供を行いました。
- ・嗜好調査を実施し、利用者様の御意見が反映できる機会を設けていきました。

入 浴

- ・プライバシーの確保に努めながら、くつろげる雰囲気の中かでゆっくり入浴していただけるよう支援を行いました。
- ・利用者様の状態に合わせて一般浴・中間浴・特浴を用意し、安心・安全な入浴を行いました。
- ・週に2回の入浴を実施し、体調不良時には清拭を行って清潔保持に努めました。

排 泄

- ・定時の排泄介助と共に、利用者様の排泄サイクルに合わせた随時の排泄介助を行いました。
- ・排泄チェックを行い、利用者様一人一人の排泄サイクルの把握に努め、利用者様一人一人に合ったパンツ・オムツ・パッドの検討を行いました。
- ・排泄委員会を中心に定期的にオムツ研修を行い、より個別ケアに向けた活動を実施しました。

機能訓練

- ・毎月2回、外部の理学療法士に来院していただき10名程度の利用者様にリハビリを実施していただきました。

(6) 健康維持

- ・利用者様の心身の状態を的確に把握し嘱託医師や協力病院との連携を密にし、適切に対応しました。
- ・年に1回、定期健康診断を行い利用者様の健康管理に努めました。
- ・褥瘡の早期発見・早期治療に努めました。

- ・感染症の予防及びまん延の防止について取り組むことが令和6年4月1日より義務化されました。そのため看護師を中心に予防・対策について検討し取り組みについて整備しました。
- ・業務継続計画（BCP）に基づき感染症対策については、クラスター発生時の対応を整備し実施事項と役割を明確にしてサービスが滞ることのないように職員全員に周知しました。
- ・サービス計画に基づき、利用者様の心身の状況に応じて日常生活を営むために必要な機能を維持できるように努めました。
- ・口腔衛生の管理について取り組むことが令和6年4月1日より義務化されました。彌栄苑では、介護職員による週2回のゼロプロ式口腔ケアの取り組みを令和3年度より実施しています。介護職員全員がゼロプロ式口腔ケア検定の初級を取得しており口腔ケアの取り組みを継続・実施することで誤嚥性肺炎の予防に努めました。

（7）教養・娯楽

- ・利用者様一人ひとりが、それぞれの状態に応じて参加意識を持つことができる活動を工夫し、苑内で楽しめる手作りおやつやデザートビュッフェ、季節ごとの行事などを実施しました。
- ・8月の物故祭では大聖寺よりご住職にご来苑いただき故人の冥福を祈っていただきました。
- ・9月の敬老会では緑が丘行政区のボランティアの方々に歌やハーモニカ演奏を行っていただきました。
- ・毎月1回、誕生会において斗和保育園の園児様にご来苑いただき交流を図りました。

（8）御家族との連携

- ・面会時での利用者様の状態報告や体調不良時の電話連絡等は、こまめに行い御家族との信頼関係が深まるよう努めました。

（9）環境整備

- ・4S（整理・整頓・清掃・清潔）活動を通じて、安全・快適に生活ができるよう施設の環境づくりに努めました。
- ・施設内の設備や福祉用具は定期的に点検や修理を行い、利用者様の生活に支障がないように努めました。

【短期入所生活介護】

- ・短期入所生活介護の稼働率は、平均64.4%でした。御家族の介護負担軽減を主目的とする事業であり、積極的に新規利用の受け入れを行いました。

【彌栄苑デイサービスセンター】

I. 事業所の概要

（1）定員	20名
（2）営業日	月曜日～土曜日
（3）サービス提供時間	通所介護 9：40～17：45
	総合事業 9：40～15：30

(4) 加算

〈通所介護〉 ・ 個別機能訓練加算Ⅰ、Ⅱ ・ 科学的介護推進体制加算 ・ 入浴加算Ⅰ

〈総合事業〉 ・ 運動機能向上加算 ・ 科学的介護推進体制加算

Ⅱ. 事業所の沿革

(1) 設置・設備資金借入金 独立行政法人福祉医療機構

令和6年 5月10日 第38次借入金元金・利息償還実施 [¥1,774,080]

これをもって設置・設備資金借入金については、完済

(2) 地域との交流

〈広川町地域介護予防活動支援講師派遣事業〉

介護福祉士（シナプソロジーインストラクター） 2名（登録職員）

派遣場所 健康教室 いこっと

実施日	令和6年 4月10日	令和6年 4月24日	令和6年 5月 8日
	令和6年 5月22日	令和6年 6月12日	令和6年 6月26日
	令和6年 7月10日	令和6年 7月24日	令和6年 8月14日
	令和6年 9月11日	令和6年 9月25日	令和6年10月23日
	令和6年11月13日	令和6年12月25日	令和7年 2月12日
	令和7年 2月26日	令和7年 3月26日	

〈広川町老人クラブ サロン活動における交流会に参加（シナプソロジーの実施）〉

実施日	太田 公民館	令和6年 4月17日
	牟礼 公民館	令和6年 5月21日
	川瀬 公民館	令和6年10月21日 令和7年 3月10日
	久泉 公民館	令和7年 2月17日

〈斗和保育園訪問〉

令和6年12月25日 クリスマス会 サンタクロースで訪問

(3) 収入の確保

令和6年度の利用者様の平均要介護度は、1.7で平均年齢は88歳でした。平均稼働率は、45.4%でした。利用者数を増やすためにお試し利用を試みておりますが、人数増加につながりませんでした。また、在宅のデイサービス利用から施設への入所や入院によりサービスが中断されることも増えており稼働率を上げることが今後の課題となりました。

Ⅲ. 日 課

(1) 送 迎

可能な限り、御家族や利用者様の希望に沿った時間に送迎ができるように配車等の計画を立てました。感染症予防として、利用者様には引き続き体温測定、手指消毒を行ってから乗車して頂きました。来苑されてからも手指消毒をして頂いています。

(2) 入 浴

入浴前にバイタルチェックを実施して特変の無い場合は、利用者様の着脱を見守りながら一部介助を行いました。入浴のための一連動作は、利用者様の残存機能を活用したうえで、ご自身で出来る部分の洗身、洗髪をして頂きました。また、入浴時に皮膚観察を行い、皮膚の異常があれば御家族に報告を行いました。

(3) 排 泄

尿意・便意の訴えの無い利用者様には、排泄感覚を取り戻すことができるようトイレへの誘導の声掛けと排泄間隔の把握に努めました。必要な利用者様には、不安なく安全に排泄ができるよう一部介助を行いました。

(4) 食 事

昼食を配膳する前にテーブルの消毒を行い、利用者様には手指消毒をして頂きました。口腔機能の維持を図るため、食事前に耳下腺マッサージや唾液腺のマッサージ、パタカラ体操を実施しました。

献立の内容に関しては嗜好調査を行い食事の感想や御意見等を給食委員会で報告、改善をしていただきました。管理栄養士より利用者様の嚥下状態に応じた食事形態の変更等を行っています。15時にはおやつを提供しており手指消毒を徹底したうえで手作りのおやつ作り(団子、ピザ等)も行いました。

夕食提供サービスでは、1日に2～3名の方が定期的に利用されました。一人暮らしの利用者様、御家族様に向けて夕食提供サービスについては、活発に周知活動を行いました。

(5) レクリエーション

午前中は個人で出来るレクリエーション(作品作り、計算問題、間違い探し、漢字の書き取り、間違い探し等)に取り組んで頂きました。午後からは集団で参加できるゲーム(玉入れ、棒サッカー、トランプ等)に取り組んで頂きました。

桜見学、ドライブ、買い物など外出レクリエーションを行いました。地域のボランティアや斗和保育園より慰問に来て頂きました。

(6) 個別機能訓練

毎月2回来苑される理学療法士の先生の計画に基づき、本人の体調等を観察しながら午前中はリズム体操や上下肢運動に取り組みました。午後からは、リハビリ室内のプーリーやペダル漕ぎ、バイオステップ、ボール体操、ゴム運動、平行棒訓練、立ち上がり訓練に取り組みました。施設内の歩行訓練や階段昇降等にも取り組んで頂きました。取り組んだ結果については、理学療法士の先生に状態を確認していただき、効果的なリハビリについて指導をしていただきました。

(7) シナプソロジー・10分ランチフィットネス

今年度は新しくかつ特徴のあるサービスの展開として「10分ランチフィットネス®1級インストラクター」の養成講座の受講や「健康ゲーム指導士」の認定を受け、これまでの脳活性化を図るシナプソロジーに加えて、個別や集団でいきいきとした身体としなやかな心と人をつなぐ場を提供することを目的に実施しました。戸惑いや混乱した時には利用者様の笑顔が見られました。利用者様同士での触れ合いとして実施することができました。

(8) 年間行事

慰問は前年度に比べると少なくなりましたが、おやつ作りや新しい取り組みとして買い物やドライブなどの外出の回数を増やすことができました。

【ユニット型特別養護老人ホーム】

I. 事業所の沿革

(1) 設置・設備資金借入金

独立行政法人福祉医療機構

令和6年 4月10日～令和7年 3月10日

第129次～第140次借入金元金・利息償還実施 ￥14,187,378

(2) 固定資産取得

〈器具及び備品〉

- ・花ユニット空調機更新 1台 三和冷暖房株式会社
令和6年 8月26日取得 ￥ 154,000
- ・A.I.Viewlife 生体センサー 6台 有限会社直方メディカルサービス
令和7年 3月21日取得 ￥ 7,590,000

(3) 地域との交流

- ・緑が丘行政区 子供会・少年団交流イベント・・・令和6年 4月29日 職員1名参加
- ・広川町役場、緑が丘行政区 健康ゲーム大会体験会（彌栄苑地域交流スペース）
・・・令和6年 6月20日 利用者様参加
- ・斗和保育園 慰問
・・・令和6年 5月15日、令和6年11月13日
- ・斗和保育園 節分会 赤鬼、青鬼で訪問
・・・令和7年 2月 4日

II. 処 遇

(1) 相談支援について

①収入の確保

- ・令和6年度の平均入居稼働率は97%でした。月間入院数は平均2人でした。
- 令和6年度新規入居者数は、男性3名、女性12名で平均要介護度は3.6でした。
- 利用者様の体調不良による入院や退居が続いた時期がありました。待機者にお声かけをして入居が決定する迄に時間を費やして空床になる期間が多くなりました。待機者を確保するため、ご家族様からの紹介や老人保健施設、病院へのパンフレット配布、ホームページにおいて活動の様子などを掲載し広報活動を行いました。

②各種加算

- ・個別機能訓練加算Ⅰ ・看護体制加算Ⅰ ・科学的介護推進加算Ⅱ ・口腔衛生管理加算Ⅱ
- ・排泄支援加算Ⅰ ・褥瘡マネジメント加算Ⅰ ・療養食加算（対象者）
- ・日常生活継続支援加算Ⅱ ・安全対策体制加算 ・生産性向上推進体制加算Ⅱ
- ・高齢者施設等感染対策向上加算Ⅰ ・協力医療機関連携加算Ⅰ

(2) 生活支援について

入 浴

- ・利用者様の体調や希望に沿うように湯温や時間等を配慮して支援を行いました。

食 事

- ・ユニットごとの炊飯や温め、配膳を行うことでより温かい食事を召し上がって頂いています。食事の内容に対して意見や要望が出された場合は、管理栄養士と連携して随時、もしくは給食会議等で相談・改善を行いました。利用者様が給食以外の食物を希望されることもあり、出前

を取ったりお誕生日には好物でお祝いしたりと工夫を凝らし、ユニット毎に特徴のある活動を行いました。その活動の際に利用者様の中には、準備や配膳、後片付けへの参加が定着化している方がいらっしゃいますので、今後も残存能力の維持に繋がるよう支援していきます。

(3) 暮らしの継続

- ・ユニット最大の目標である「暮らしの継続」については、職員全体で意識しています。入院等で基本的な生活のリズムが失われている状況であっても聞き取り項目を設けて、できる限り本来の御本人のライフスタイルに近づけるよう配慮しました。利用者様から相談を受けた場合はその都度改善に向けた対応を行っています。面会の制限はなく、御家族には自由に来苑していただくことができました。御家族と外出される利用者様もいらっしゃいました。

(4) 健康管理

- ・医療面においては看護師と連携してより専門的な視点で病状の把握、管理を行いました。嘱託医、受診先の医師への状況報告や投薬の管理、緊急時の対応、健康診断なども含めて把握し、必要な場合は、御家族への報告を行いました。
- ・看取りについては、嘱託医よりターミナル期が近づいていることを御家族にお伝えし、御家族と寄り添うことで思いを知り、寄り良い看取りについて沢山考え学ぶことができました。

(5) 機能訓練

- ・毎月2回、外部の理学療法士に来苑していただき、各ユニットの利用者様に合わせたリハビリを実施していただきました。

(6) 行事・クラブ活動

- ・利用者様の状態やパーソナリティによってユニットごとのカラーが出やすいので基本的にユニットごとに様々な行事を行いました。ユニット費を活用してレクリエーションや行事を考え、季節感を感じていただけるよう創意工夫を凝らしました。

主な行事・・・敬老会、誕生会、クリスマス会、外食会など

(7) 職員について

- ・令和5年度に来日した特定技能外国人（ネパール）の職員が従来型特養から令和6年10月にユニットに異動となりました。令和7年2月に来日した特定技能外国人（ミャンマー）の職員1名がユニットに配属されました。方言にとまどいながら笑顔で利用者様とのコミュニケーションを図っています。
- ・24時間シートに基づき利用者様の希望に寄り添いながら施設の理念である和やか、健やか、穏やかな暮らしの場を笑顔と優しさで支援しています。
- ・利用者様・御家族と職員が連携を取り、各ユニットの雰囲気大切にしながらサービスの提供に努めました。